

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

Table with 6 main rows: 施設名称, 所在地, 指定管理者名, 利用料金制適用区分, 選定方法, 設置目的, 主な実施事業等. Includes details like '生駒市生涯学習施設6館' and '奈良県生駒市'.

2 利用実績

Table with 6 columns: 利用区分等, 単位, 予定(計画・目標), 利用実績, 対前年度比, 増減の理由等. Rows include '利用件数', '利用料金+その他収入'.

3 事業収支

Table with 5 columns: 事業計画, 事業報告(実績), (参考)前年度実績. Rows include '収入計', '支出計', '事業収支', '利用率', '人件費比率', '再委託費比率'.

補足説明(必要に応じて記入)
令和元年度は1月期までは利用件数、貸館収入ともに順調に数字を伸ばしていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大とともにキャンセルが相次ぐようになり、3月は例年の半分以下の実績となりました。

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

Table with 2 main columns: 意見内容等, 対応実績等. Includes '利用者の意見把握の実施の有無' and '実施方法'.

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	指定管理4年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準で推移していましたが、終盤の2月、3月に新型コロナウイルスの感染拡大によりキャンセルが増加し利用件数は前年比微減、利用料金は前年並みにとどまった。自主事業においても3月はすべて中止となりましたが、それまでは多種多様なイベント、講座が実施出来ました。
市の評価	6館それぞれの特性に合わせた管理運営が行われ、市民の生涯学習活動の推進に寄与されました。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	誰にでも平等に開かれた施設として市民に利用していただけるよう、これまでにあった特別扱いや不公平な利用状況をできる限り改善するよう努めました。
市の評価	今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	令和2年2月に実施したモニタリングの結果、「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の各項目において「良い、やや良い」がすべて90%を超えました。
市の評価	ハード、ソフトの両面において、利用者アンケートの実施結果や施設に寄せられる意見等に対し、迅速に、また内容によっては市との協議を踏まえ、誠実に対応されています。施設を快適に利用してもらえるよう利用者の満足度の向上に尽力されています。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮しました。
市の評価	6館全体の日常的な経費削減の取り組みが収入確保にもつながっているものと考えます。引き続き、経費削減の意識を持ち、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	新規利用者の開拓やリピーターの増加を目指し、各施設のスタッフブログを充実させ、自主事業においても大型イベントの際には新聞広告を掲載する等、施設の認知度を市内外に広めた。
市の評価	スタッフブログによるタイムリーな情報発信や、利用者目線に立った設備改修、備品更新等により、利用者の利便性やサービス向上につながり、利用促進や利用継続による収入確保の成果が得られているものと考えます。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	職員の適正とサービスの向上の為、人員配置の変更を行いました。また、個人情報保護に関しても重要さを理解し真摯に取り組み、安全・危機管理体制・苦情等の対応は南海ビルサービス（株）との連携で迅速に対応することに努めました。環境行動ではエコ推進を常に意識し、コピー用紙の再利用、節電等を全館で行っています。
市の評価	総合館長を中心として各館で連携しつつ、各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいています。危機管理体制の整備や利用者のニーズに応じた対応、積極的な環境行動への取り組みなど良好な管理運営に全館をあげて尽力いただいています。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	市民の文化レベル向上のため自主事業にも力を入れました。フェスティバル事業として前年度から開催した「よしもと芸術文化祭」をさらに多彩な催しを加えて実施し、市民に楽しんでいただけました。
市の評価	所属タレントによる講座やイベント等、各施設で独自の事業を展開され、市民の健康維持や生涯学習の推進に貢献されています。引き続きアンケート結果等を参考にニーズの高い講座やイベントの開催等さらなる自主事業の充実に努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	指定管理者による自己評価
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
	市の評価
	利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末は、新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響がりましたが、6館全体の貸館による年間の利用料金収入が前年度を上回る結果となったことや、自主事業における一定の収益を確保されたことを高く評価します。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきた結果、利用者にも公平、平等の意識が浸透してきており、我儘や身勝手な主張をする人が減少してきている。生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
安定した人員体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいています。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 たけまるホール				
所在地	奈良県生駒市北新町9番28号				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		11,852	96.6%	2月、3月のコロナキャンセル
利用料金+その他収入	円	9,542,000	12,199,905	106.6%	ほぼ前年並み
			45,979		
			58,669,755		

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	80,107,000	82,765,085	81,375,509
指定管理料		70,565,000	70,565,180	69,927,054
利用料金収入	C	8,769,000	12,017,485	11,235,945
自主事業収入				
その他		773,000	182,420	212,510
支出計	B	80,107,000	84,163,239	76,051,684
指定事業費		80,107,000	84,163,239	76,051,684
うち人件費	D	21,736,000	23,436,223	26,969,418
うち再委託料	E	35,862,000	38,593,629	28,492,405
自主事業費				
事業収支	A-B	0	-1,398,154	5,323,825
利用料金比率	C/A	10.9%	14.5%	13.8%
人件費比率	D/B	27.1%	27.8%	35.5%
再委託費比率	E/B	44.8%	45.9%	37.5%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等 令和2年2月にモニタリングを実施。集計枚数500枚 駅前で立地も良く利用しやすい施設のため明るく楽しい 施設にして欲しい。 高齢者が多く利用するので机等の備品は軽く安全に使える ものにして欲しい。		対応実績等 市民の玄関として利用者に気持ちよく利用頂けるよう努力 しています。 例年要望されていた「和室畳の張替え」について実行した ことに嬉しいの声が多数ありました。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	自主事業においては幅広い年齢層の方に参加いただける公演・講座を実施し満足度の高い結果となっています。wi-fi環境が整った部屋でe-sportsを開催。これにより市民の皆様に新たな使用目的の提案ができた。
市の評価	館の特性を利用した事業に取り組み、有効的な施設利用の促進に努めていただいています。今後も創意工夫を凝らし、一層の利用促進と適正管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	すべての利用者に公平・平等に例外がないよう対応しています。
市の評価	今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	「施設の快適さ」「施設の清掃」「スタッフの対応」「利用の満足度」の項目において「良い・やや良い」がすべて90%を超えました。要望・苦情に対してはすぐにできることは迅速に対応し、施設では判断できないことは生涯学習課様に報告の上、指示に従い対応しています。
市の評価	日々、寄せられる意見や利用者アンケートの実施結果を施設管理の対応に反映されています。施設内の清掃も行き届いており、また、安全面に配慮した設備改修についても、随時、市と協議のうえに対応され、施設を快適に利用してもらえよう利用者の満足度の向上に尽力されています。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	裏紙を利用、職員の移動は階段など、経費削減に向けて取り組んでいます。
市の評価	日常的な経費削減の取り組みが収入確保にもつながっているのものと考えます。引き続き、経費削減の意識を持ち、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	自主事業の文化講座等の増加に努めました。単価は安いものの麻雀卓利用の促進、自主事業販促活動のため近鉄沿線のポスター掲示を年間契約することにより売上増につなげた。
市の評価	2・3月のコロナの影響によるキャンセルが急増したものの、昨年度を上回る利用料金収入が得られたことに加え、自主事業の新たな講座の企画実施や積極的な広報活動により、収益確保に努められたことを評価します。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	より良いサービスを提供できるよう窓口スタッフを1名増員。窓口業務においてすべてのスタッフの意識統一を基本として利用者の立場に立った対応に努めました。
市の評価	サービス向上に向けた人員配置やスタッフ間の情報共有の徹底により、安定した施設運営が行われています。総合館長を中心として各館同士の連携を密にし、市への連絡、協議等も迅速に行っていただいています。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	音楽からお笑いまで幅広いジャンルの催事を実施。たけまるホール施設全体を使用し「よしもと芸術文化祭」を開催。あらゆる年齢層に楽しんでもらえるイベントとして多くの方に参加いただきました。
市の評価	事業者の強みを活かした独自の事業を展開されています。引き続きアンケート結果等を踏まえ、ニーズの高い講座やイベント等の開催により、自主事業のさらなる充実にも努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	個人情報を扱う業務のため全スタッフが個人情報保護の重要性を理解し真摯に取り組みました。事故発生時や苦情等の対応は南海ビルサービス（株）との連携で迅速に対応することに努めました。
市の評価	個人情報の重要性を理解し、適切に対応されるとともに、危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	指定管理者による自己評価
	利用者に対するサービス・安全確保・満足度の向上のため日々努力が必要。 スタッフの質の向上に努め、自主事業においては価格等も含め参加しやすい事業の提案が必要と考えます。
	市の評価
	利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末は、新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響がありましたが、貸館による利用料金収入は前年度を上回る結果となったことを高く評価します。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
安定した人身体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいております。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 鹿ノ台ふれあいホール			
所在地	奈良県生駒市鹿ノ台南2丁目3番地3			
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目	
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。			
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務			

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		2,937	88.9%	2月、3月のコロナキャンセル
利用料金+その他収入	円	3,394,000	3,037,260	92.4%	2月、3月のコロナキャンセル
			45,979		
			58,669,755		

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	29,015,000	28,658,260	28,677,030
指定管理料		25,621,000	25,621,000	25,390,800
利用料金収入	C	3,121,000	2,992,690	3,234,550
自主事業収入				
その他		273,000	44,570	51,680
支出計	B	29,015,000	28,375,226	41,267,902
指定事業費		29,015,000	28,375,226	41,267,902
うち人件費	D	16,906,000	15,082,655	12,822,930
うち再委託料	E	4,221,000	4,683,003	19,619,928
自主事業費				
事業収支	A-B	0	283,034	-12,590,872
利用料金比率	C/A	10.8%	10.4%	11.3%
人件費比率	D/B	58.3%	53.2%	31.1%
再委託費比率	E/B	14.5%	16.5%	47.5%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	令和2年2月にモニタリングアンケートを実施。合計321件の回答をいただきました。		窓口スタッフ対応に関する項目で『丁寧』な案内・『親切』な声掛け等、高評価をいただきました。引き続き、利用者に対してより良い対応ができるように心がけていきたいと思ひます。あと、館内の清潔さの高評価についても清掃スタッフと協力し合い維持していきたいと思ひます。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	立地上、地域性が高い館ということも有り、地域住民には大変親しまれている施設であると感じております。今後もレギュラー利用者を大切にしつつ、課題である新規団体の拡充に努めていきたいと思っております。
市の評価	地域に密着した施設という特性を活かし、地域住民の方の生涯学習や地域活動等に幅広く利用されています。引き続き、施設の有効活用に向けて新規利用団体の拡充も含め、利用促進の取り組みをお願いします。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	全ての利用者へ対しての公平性・平等性を常々念頭に置き、業務に取り組んでおります。今後も皆さまに安心して施設をご利用いただけるように努力していきたくと思っております。
市の評価	今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	令和元年2月実施のモニタリングアンケート結果では、スタッフ対応についての評価は『良い』60%・『やや良い』37%、施設の快適さの評価は『良い』72%・『やや良い』25%と、どちらも一定の高評価をいただきました。
市の評価	アンケートにおいては満足度の高い水準が維持され、日々、寄せられる意見や要望に対しても迅速に対応いただいております。施設内の清掃も行き届いており、また、安全面に配慮した設備改修についても、随時、市と協議のうえに対応され、施設を快適に利用してもらえるよう利用者の満足度の向上に尽力されています。
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	印刷物は極力裏紙の利用に努めてカラー印刷はほぼ行わない等、経費節減に努力しております。
市の評価	日常的な経費削減の取り組みが収入確保にもつながっているものと考えます。引き続き、経費削減の意識を持ち、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	新規の利用者が継続して利用してもらえるように案内に努めております。
市の評価	利用者目線に立った設備改修や備品更新による利便性やサービス向上により、利用促進や利用継続につながり、収入確保の成果が得られているものと考えます。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	スタッフが協力し合い、ゴミの最小化とリサイクルに努めて環境行動に取り組んでおります。
市の評価	少数のスタッフ間での協力や情報共有を徹底し、日々の環境行動の推進も含め、安定した管理運営が行われています。地域特性を活かし、地域内での回覧による広報活動のほか、スタッフブログによる情報発信も効果的に行われています。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	館の特性を生かし少人数定員の多様な講座を新設し、幅広い年齢層の市民に参加していただけるように努めました。
市の評価	新規の企画による講座の開催など幅広い年代を対象に独自の事業を展開され、施設の有効活用にも努められています。引き続き、アンケート結果等を参考に、ニーズの高い講座やイベント等、自主事業のさらなる充実にも努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	個人情報掲載書類については施設キャビネットへの保管や即時のシュレッダー等、取扱いを厳重にしております。また有事の際の連携についてスタッフ内で時折確認し合い、2回/年の消火訓練では消火活動及び避難誘導の再確認を行っております。
市の評価	個人情報の重要性を理解し、適切に対応されるとともに、危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	各団体の継続利用に繋がるように、窓口対応時にはスタッフ全員が気持ちの良い対応を心掛けました。また自館での自主事業（寄席・講座など）では、ポスター掲示や自治会回覧等で地域住民の方々への広報に努め、講座に関しては新規顧客の利用を広げるために幅広い年代を対象としたものを企画しました。
市の評価	利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末は新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響を受けましたが、前年度比92%の利用料金収入が確保されたことや、自主事業での収益が前年度を上回ったことを評価します。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価	指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価	安定した人員体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいております。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 図書会館				
所在地	奈良県生駒市辻町238番地				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会をに寄与する。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		3,623	85.7%	2月、3月のコロナキャンセル
利用料金+その他収入	円	7,987,000	7,418,370	95.2%	2月、3月のコロナキャンセル
			45,979		
			58,669,755		

3 事業収支

	事業計画	事業報告(実績)	(参考) 前年度実績
収入計 A	69,140,000	68,432,370	68,281,599
指定管理料	61,014,000	61,014,000	60,492,764
利用料金収入 C	7,680,000	7,341,340	7,681,385
自主事業収入			
その他	446,000	77,030	107,450
支出計 B	69,140,000	64,789,933	57,987,975
指定事業費	69,140,000	64,789,933	57,987,975
うち人件費 D	16,906,000	16,442,067	14,929,717
うち再委託料 E	27,078,000	27,655,417	2,527,696
自主事業費			
事業収支 A-B	0	3,642,437	10,293,624
利用料金比率 C/A	11.1%	10.7%	11.2%
人件費比率 D/B	24.5%	25.4%	25.7%
再委託費比率 E/B	39.2%	42.7%	4.4%
補足説明（必要に応じて記入）			

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他（ ）
実施結果	意見内容等		対応実績等
	令和2年2月に利用者アンケートを実施し、施設の快適さ・清掃・スタッフ対応等、好評価を頂いた。 ※ 回答者数：426人		利用者様からの小さな要望は重要な改善ポイントととらえ、椅子を軽いものに変えるなど利用者の利便性向上に努め真摯に対応した。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	
施設利用は語学学習やコースなど多岐にわたる文化活動、ホールの特性を活かした講演会や社交ダンスのパーティーの利用促進案内に努めた。	
市の評価	
活動の目的に合わせた貸室の利用案内により、施設を有効活用され、市民の生涯学習の推進に寄与されています。引き続き、施設の有効活用に向け、新規利用団体の拡充も含めた利用促進の取り組みをお願いします。	
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	
施設に係る情報や施設予約案内の公平性を保ち、適切に対応した。	
市の評価	
今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。	
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	
年1回の利用者アンケートにもあるように、ご利用に関しては概ね満足して頂けた。苦情に対して市と協議しながら改善に努めた。	
市の評価	
利用者アンケートの実施結果を日々の施設管理の対応やイベント等の企画に反映されています。施設内の清掃も行き届いており、また、安全面に配慮した設備改修についても、随時、市と協議のうえで対応され、施設を快適に利用してもらえるよう利用者の満足度の向上に尽力されています。	
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
経費の削減に努め、指定管理6館内で備品を移動利用した。	
市の評価	
不要な支出がないよう、施設間での備品の有効活用により経費を削減されるなど、収入の確保に努められました。引き続き、経費削減の意識を持ち、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。	
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	
コロナウイルスにより2020年3月期の収入が減少したが、前年768万から今年度734万となり、前年比96パーセントを推移した。	
市の評価	
利用者目線に立った利便性やサービス向上が利用促進や利用継続につながり、利用料金の収入確保の成果が得られているものと考えます。	
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	
適正な人員配置、スタッフ教育、広報、HP、ポスター作成などによる自主事業等の案内、環境取り組みデータの報告、視聴覚室（自習コーナー、視聴覚コーナー）	
市の評価	
サービス提供に必要な人員配置やスタッフ間、施設間の情報共有の徹底により、安定した施設運営が行われています。紙媒体による広報活動のほか、スタッフブログによる情報発信も効果的に行われています。	
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	
自主事業（寄席や講座）を多数実施し、市民サービス向上に努めた。	
市の評価	
所属タレントによる講座開催等、事業者の強みを活かした独自の事業を展開されています。引き続きアンケート結果等を踏まえ、ニーズの高い講座やイベント等の開催により、自主事業のさらなる充実を努めてください。	
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	
個人情報の取扱徹底、傷病対応、避難所対応、コロナウイルス感染防止対策、消防訓練等スタッフ連携の上、実施した。	
市の評価	
個人情報の重要性を理解し、適切に対応されるとともに、危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。	

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。	
市の評価	
利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末は新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響を受けましたが、2月までの貸館による利用料金収入が前年度を上回ったことや、自主事業での収益の前年度比が90%を超える結果となったことを評価します。	

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
安定した人身体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいております。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 南コミュニティセンターせせらぎ				
所在地	奈良県生駒市小瀬町18番地				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		7,962	94.5%	2月、3月のコロナキャンセル
利用料金+その他収入	円	13,551,000	11,123,620	95.4%	2月、3月のコロナキャンセル
			45,979		
			58,669,755		

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	65,251,000	62,823,620	62,860,956
指定管理料		51,700,000	51,700,000	51,205,746
利用料金収入	C	12,734,000	11,056,690	11,583,560
自主事業収入				
その他		817,000	66,930	71,650
支出計	B	65,251,000	71,897,719	68,107,936
指定事業費		65,251,000	71,897,719	68,107,936
うち人件費	D	16,742,000	17,748,558	18,289,180
うち再委託料	E	27,520,000	32,962,626	28,389,949
自主事業費				
事業収支	A-B	0	-9,074,099	-5,246,980
利用料金比率	C/A	19.5%	17.6%	18.4%
人件費比率	D/B	25.7%	24.7%	26.9%
再委託費比率	E/B	42.2%	45.8%	41.7%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	令和2年2月に利用者アンケートを実施し、次のような意見をいただいた。※回答者数520人 ・セミナー室の壁面が、塗装が剥がれていて汚い、何とかしてほしい。(毎週セミナー室をご使用されている利用者様からの意見)		生駒市の迅速なご対応により、セミナー室の塗装工事が完了し、壁面が綺麗になり、部屋全体が明るくなって、ご利用者様から気持ちよく使える、ありがたい、との声を頂戴している。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	要らなくなった食器の回収コーナーはすぐにコンテナがいっぱいになる。図書館に来られたついでに持ちこまれている。小型家電の持ち込みもご利用頻度が高く、回収日が間に合わず溢れている状態である。利便性が非常に高い。
市の評価	貸館や施設管理業務のほか、南地区の拠点施設として、住民サービスや市の環境保護の取組への協力など適切に対応いただいています。今後も一層の適正管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	4カ月前の申請時にご予約が重なれば、公平に抽選させていただいている。使用目的、音の関係など、使用人数にあわせて、こちらからもご使用される部屋をご提案やお願いをして、適切にご利用いただいている。
市の評価	今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	ご利用頻度の高い、小ホールの使用に関して、小ホール備品庫からの椅子の出し入れが重たくて大変である、台車に積む椅子の数を減らしてほしい、とご意見をいただいた。安全性重視で台車1台につき椅子10脚にしてご理解、納得をいただき、スムーズに運営している。
市の評価	日々、寄せられるご意見や利用者アンケートの実施結果に対し、利用者目線に立って誠実に対応いただいています。施設内の清掃も行き届いており、また、安全面に配慮した設備改修や備品更新を行い、施設を快適に利用してもらえよう利用者の満足度の向上に尽力されています。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	事務所、2F、3Fの給湯室での水の使い方や備え付けの洗剤の使い方などについて貼紙等により注意喚起している。保温ポットを使用することにより、電気料金の経費縮減に努力している。
市の評価	日常的な経費削減の取り組みが収入確保にもつながっているものと考えます。引き続き、利用者のご理解ご協力も得ながら、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	和室の利用頻度が低かったため、和室を使用目的に添い、適切にご利用いただける団体様にはご案内していき、その結果としてセミナー室の利用も高められた。
市の評価	利用頻度の低い部屋の利用促進に努め貸室の案内を効果的に行うなど、館としての利用を高められています。引き続き、使用目的の適切な貸館業務に努めてください。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	南コミでは、現在施設利用関連以外に、ゴミ袋販売や市民サービスコーナーがあり、理解がないと電話応対もできないので、新人スタッフが対応できるようにフォローし、人員配置をする。
市の評価	貸館業務以外の対応においても、職員の資質向上のため他の職員のフォローを行うとともに、各館同士の連携により、各々が指定管理者としての責任感を持って対応していただいています。市への連絡、協議等も迅速に行われています。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	施設の有効活用の一環として、ご予約のない部屋を、自習室としてご利用いただけるようにさせていただいた。市民の方に安心してご利用いただけるように注意事項貼付、扉は常時開けたままにして目視できるように注意した。
市の評価	空き室を有効活用した自習室の設置により、幅色い年代の市民にご利用いただき、利便性が向上しました。また、講座やイベントについては、事業者の強みを活かした独自の事業を展開されています。引き続きアンケート結果等を踏まえ、ニーズの高い講座やイベント等の開催により、自主事業のさらなる充実にも努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	施設予約申請書、市民課サービスコーナー申請書は、ご記入後はキャビネット、大金庫にて保管する。定期的な消防訓練を行い、火災発生など突発的な事故に対する対応ができるように、日頃から努力する。
市の評価	個人情報の重要性を理解し、適切に対応されるとともに、危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。

サービスの安定的な提供（安定性）	
	事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）
	指定管理者による自己評価
	講座に関して、一定の人数が集まる講座は継続していき、自主事業の安定性を図る。南コミでは、ヨガ・骨盤ストレッチ・速読教室の各講座が人気があり、安定している。
	市の評価
	利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末一特に3月は、新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響を受けましたが、2月までの貸館の利用料金収入及び年間の自主事業の収益が前年度を上回る結果となったことを高く評価します。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
安定した人員体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいております。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 北コミュニティセンターISTAはばたき				
所在地	奈良県生駒市上町1543番地				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		11,603	92.4%	2月、3月のコロナキャンセル
利用料金+その他収入	円	18,114,000	19,092,010	101.4%	ほぼ前年並み
			45,979		
			58,669,755		

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考) 前年度実績
収入計	A	86,724,000	87,702,010	86,865,505
指定管理料		68,610,000	68,610,000	68,040,000
利用料金収入	C	17,242,000	19,032,870	18,739,275
自主事業収入				
その他		872,000	59,140	86,230
支出計	B	86,724,000	86,560,407	79,867,599
指定事業費		86,724,000	86,560,407	79,867,599
うち人件費	D	16,742,000	20,174,530	19,801,093
うち再委託料	E	33,181,000	33,891,506	28,702,164
自主事業費				
事業収支	A-B	0	1,141,603	6,997,906
利用料金比率	C/A	19.9%	21.7%	21.6%
人件費比率	D/B	19.3%	23.3%	24.8%
再委託費比率	E/B	38.3%	39.2%	35.9%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	身障者駐車場がわかりにくい。健常者の運転する車も停めている。		2019年6月24日に地面を青く塗り、注意喚起できるように標示を変更した。案内のカラーコーンも分かりやすい位置に設置した。その他 事故が起きていた駐車場傾斜面にある縁石が目立つようにオレンジの蛍光塗装により夜間でもわかりやすくなった。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	生駒市出身のチェロ奏者伊藤裕さんのミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で第一位を受賞した凱旋コンサートを北コミで開催。満席となり生駒市民の喜びの集いの場とできた。こども達には未来への力を与えられた。
市の評価	事業計画に基づき、事業等詳細については市と協議を重ねながら適切に管理運営されています。ホールでは良質の音楽事業が多数開催され、満足度の高い成果が得られています。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	施設の予約時期日前での申請においては、その理由において必ず確認し、他の団体が申請に困らないよう見極めている。
市の評価	今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	生駒市の施設であるので条例等で決まった中で使用を許可しているが、常に理解不足からくる苦情が多いので懇親丁寧に決まり事を説明させていただきちゃんと納得いただけるまで繰り返している。
市の評価	日々、寄せられる意見や利用者アンケートの実施結果に対し、迅速に誠実に対応されています。施設内の清掃も行き届いており、また、安全面に配慮した設備改修についても、随時、市と協議のうえで対応され、施設を快適に利用してもらえるよう利用者の満足度の向上に尽力されています。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	コピー用紙はミスコピーを再利用している。コピーの空箱の再利用（収納）。冷暖房の温度の管理。
市の評価	日常的な経費削減の取り組みが収入確保にもつながっているのものと考えます。引き続き、経費削減の意識を持ち、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	夜間使用料が20%安くなることをアピールし、夜間利用を増やす。館の使用について機会あるごとに説明し、会社の健康診断や会議等で利用していただけるようになった。
市の評価	利用促進への取り組みとして、夜間使用料の減免の周知やスタッフブログ等での情報発信に力を入れるとともに、講座やイベント等の企画や広報活動も努力されています。また、利用促進のための企画のPRコーナーを設ける等、創意工夫されています。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員的能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	スタッフ間の連絡を多くし、情報の早い共有を図り、対応に差がないようにしている。ブログで事業等の発信。ミックスペーパー回収やコピーの裏紙利用、施設の温度調整等環境に意識した行動を心掛けている。地元自治会・民生児童委員・農事委員さん・学校長等と名前と顔がわかるよう機会事に挨拶をしている。
市の評価	北部地域に位置する生涯学習の拠点施設として、地域の方や利用団体の方と顔の見える関係を築きながら、円滑な施設運営や施設の利用促進に貢献されています。スタッフ間の情報共有の徹底やスタッフブログによるタイムリーな情報発信もサービス向上に機能しているものと考えます。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	ウィークエンドコンサートの継続により音楽を楽しむ日常を市民に提供している。地元住民の落語家の勉強会を開き古典落語に気軽に楽しんでいただいた。料理講座やカラオケ講座など施設のセミナー室以外の場所での事業も積極的に開催した。
市の評価	ホールを活用した音楽イベントを中心に、事業者の強みを活かした独自の事業を展開されています。引き続きアンケート結果等を踏まえ、ニーズの高い講座やイベント等、自主事業のさらなる充実に努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	市民課等の業務で不用な請求書は速やかにシュレッダーをしている。申請書も表にださない。施設での事故の場合も現場にすぐにスタッフがはいり、状態確認後救急車要請やAED等の処置をとる。保険の使用も確認する。緊急対策コーナーを設置し、緊急時にだれがこられても必要な書類・道具がわかるようにしている。
市の評価	個人情報の重要性を理解し、適切に対応されるとともに、危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	ヨガ・ピラティスの健康講座は受講希望者も多く継続希望。
市の評価	利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末は、新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響がありましたが、貸館による利用料金収入が前年度を上回る結果となったことを高く評価します。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価	指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価	安定した人人体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいております。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。

R1年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 芸術会館美楽来				
所在地	奈良県生駒市西松ヶ丘2番20号				
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	一部利用料金制		終了日	令和 3 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 4 年目		
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。				
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
利用件数	件		5,013	98.5%	2月、3月のコロナキャンセル
利用料金+その他収入	円	8,165,000	6,971,090	104.5%	ほぼ前年並み
			45,979		
			58,669,755		

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考) 前年度実績
収入計	A	47,498,000	46,304,090	45,650,482
指定管理料		39,333,000	39,333,000	38,978,182
利用料金収入	C	7,704,000	6,934,240	6,633,490
自主事業収入				
その他		461,000	36,850	38,810
支出計	B	47,498,000	42,926,196	48,613,452
指定事業費		47,498,000	42,926,196	48,613,452
うち人件費	D	16,906,000	15,053,765	13,736,228
うち再委託料	E	13,069,000	13,680,985	20,039,786
自主事業費				
事業収支	A-B	0	3,377,894	-2,962,970
利用料金比率	C/A	16.2%	15.0%	14.5%
人件費比率	D/B	35.6%	35.1%	28.3%
再委託費比率	E/B	27.5%	31.9%	41.2%
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	(利用者アンケート)・意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等
	令和2年2月に利用者アンケートを実施し、次のような意見をいただいた。※回答者数300人 ・ウォシュレット希望、無理なら便座を暖かくしてほしい(多数)。 貸出用のポットの出が悪い。駐車場をふやしてほしい。		令和2年度に暖房便座を導入予定。 電気ポット(大1本、小2本)を新しく購入。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	指定管理4年目の当年度は利用件数、利用人数とも高水準を維持している。自主事業においても多様なジャンルの公演、文化講座等を市民に提供、幅広いニーズにこたえている。
市の評価	館の特性を利用した事業に取り組み、有効的な施設利用の促進に努めていただいています。今後も創意工夫を凝らし、一層の利用促進と適正管理に努めてください。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	展示室の利用で春や秋は利用希望が重なり抽選となる。利用者から抽選にもれた回数によって優先的に利用できるように等様な声はあるが、希望者に公平に毎回抽選している。（展示室全面希望が優先の件も）
市の評価	今後も「生涯学習施設使用許可取扱基準」や市との協議に基づき、適切な対応をしていただくとともに、スタッフ間、施設間の情報共有により、公平なサービス提供をお願いします。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	施設の清掃も行き届いており、満足頂いている。
市の評価	利用者アンケートの実施結果を日々の施設管理の対応やイベント等の企画に反映されています。施設内の清掃も行き届いており、また、安全面に配慮した設備改修についても、随時、市と協議のうえで対応され、施設を快適に利用してもらえよう利用者の満足度の向上に尽力されています。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	全館を通じて経費の削減に努めた。冷暖房についても利用者のサービス低下にならぬよう配慮しながら省エネ運転に配慮した。
市の評価	日常的な経費削減の取り組みが収入確保にもつながっているのものと考えます。引き続き、経費削減の意識を持ち、費用対効果の高い施設運営に取り組んでください。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	美楽来に適した講座（デッサン・水彩画）の開催。
市の評価	施設の特性やニーズに合致した講座等の開催のほか、利用者目線に立った設備改修や備品更新による利便性やサービス向上が利用促進につながり、収入確保の成果が得られているものと考えます。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	NGKで実施する接客研修にスタッフが参加し、接客やオペレーションを学ぶ場とした。
市の評価	本社での研修によりスキルアップを図るほか、少人数のスタッフ間で、協力体制や情報共有を徹底し、安定した管理運営が行われています。スタッフブログによる情報発信も効果的に行われています。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	3月から自習室を開放。
市の評価	3月からの新たな取り組みとして空き室を有効活用して自習室を設置いただき、利便性が向上しました。また、施設の特性やニーズに合致した講座の開催など独自の事業を展開されています。引き続きアンケート結果等を踏まえ、ニーズの高い講座やイベント等の開催により、自主事業のさらなる充実を努めてください。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	各施設年2回の火災避難訓練を実施。地震災害対応訓練も実施しました。また、コンプライアンス向上のためよしもと本社からの指導も仰ぎました。
市の評価	個人情報の重要性を理解し、適切に対応されるとともに、危機管理等各種マニュアルを設置し、定期的な訓練を行うなど不測の事態に備えられています。災害時の対応や施設の老朽化等による修繕等の対応、さらには新型コロナウイルスへの対応においても、利用者の安全確保を最優先に、市と協議のうえ適切に対応いただきました。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	スタッフの充実等での管理費の増加をカバーするべく自主事業のさらなる充実を図りました。
市の評価	
	利用者に対するサービス向上や安全確保に努められ、安定した施設運営が行われています。年度末は、新型コロナウイルスにより、貸館や自主事業に多大な影響を受けましたが、年間を通して貸館による利用料金収入及び自主事業の収益が前年度を上回る結果となったことを高く評価します。

6 指定管理者の財務の状況

(税別)

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
資産	18,827,109,223	18,977,458,444	18,812,578,528
流動資産	11,313,685,704	11,407,668,506	11,621,268,895
固定資産	7,513,423,519	7,569,789,938	7,191,309,633
負債	2,776,775,119	2,856,969,108	2,653,989,868
流動負債	636,839,346	712,959,050	670,895,691
固定負債	2,139,935,773	2,144,010,058	1,983,094,177
純資産	16,050,334,104	16,120,489,336	16,158,588,660
資本金	100,000,000	100,000,000	100,000,000
売上高	2,860,973,179	3,106,773,943	3,002,890,537
経常利益	-37,598,481	70,155,232	60,297,770

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和1年度
自己資本比率 純資産/資産×100	85.3%	84.9%	85.9%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	17.3%	17.7%	16.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	46.8%	47.0%	44.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	1776.5%	1600.0%	1732.2%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	41.3%	41.4%	39.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	15.2%	16.4%	16.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	-0.2%	0.4%	0.3%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
指定管理も4年目となり公平、平等にどなたでも楽しく利用していただける施設づくりに注力してきたほか、生駒市の地域文化の発信者として自主事業にも力を入れて取り組み幅広いジャンルの講座開設やホール事業も実施してきました。その結果多くの市民から「いろいろ楽しい事業をして頂いてうれしい」との声もいただき、近隣の市町の住民からも「生駒がうらやましい」との声もいただいております。これからもより多くの人々に愛される施設づくりを目指していきます。
市の評価
安定した人員体制のもと、利用者のニーズに対応した施設運営が行われています。自主事業については、よしもとデベロップメンツならではの新たな企画で、幅広いジャンルで良質な事業を多数実施できたものと考えます。年度末は新型コロナウイルスにより、貸室のキャンセルや自主事業の中止が相次ぐ結果となりましたが、利用者の安全を第一に考え、迅速な対応をしていただきました。必要に応じた協議など本市との連絡体制も円滑に行われ、市の施策にも積極的に協力いただいております。引き続き、利用者目線に立った施設の管理運営に取り組んでください。